

防災行政無線施設の改修を進めるとともに、新規事業として、桃園コミュニティ防災センター建設に向け事業を推進し、地域防災力の強化を図ります。

また、沖縄県石油コンビナート等総合訓練において、自治会、小・中学校と連携した地域防災訓練を実施します。

交通安全対策については、交通安全推進協議会の円滑な活動を推進し、交通安全思想の高揚ならびに交通道德の啓発を推進して交通事故防止に努めます。

行政改革については、「うるま市行政改革大綱」に基づき、「ジリッとした市民と協働でつくりあげる行政」の実現に向け取り組むとともに、平成20年度は、行政評価制度の導入を推進し、職員の意識改革と市民の視点に立った行政サービスの向上に努めます。

また、より簡素で効率的な組織・機構を再構築する



大規模災害を想定して行われた避難訓練

ため、段階的な見直しを実施します。人事行政については、「人材育成基本方針」に基づき、職員の資質向上と能力開発を目的に各種研修を実施するとともに職員の健康管理に留意し、より良い職場環境づくりに努めます。

また、勤務規律の確保や適材適所の職員配置等の適正な人事管理に取り組みます。

市税については、最も重要な自主財源であり、今後とも適正かつ公正な課税に努めます。

市税徴収については、累積滞納額を圧縮するため、新規滞納者の発生を防ぐとともに、滞納整理を着実に進め、自主財源を確保すべく徴収率の向上に取り組みます。

以上、平成20年度の主な施策の概要について申し述べました。新年度も職員とともに、精一杯頑張っていく所存でありますので、市民ならびに議員各位のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の施政方針といたします。

平成20年3月4日

うるま市長 知念恒男

